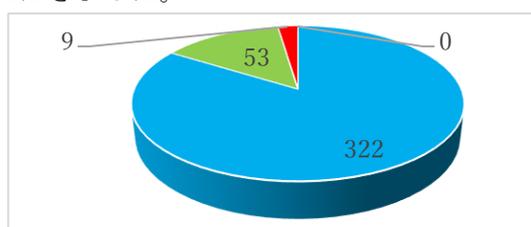


令和3年度 Web学校評価【9月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年9月27日（月）～9月30日（木）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 384人保護者の方から回答をいただきました。

適切である	322人 (83.9%)
やや適切である	53人 (13.8%)
あまり適切でない	9人 (2.3%)
適切でない	0人 (0.0%)



- 5 コメント&回答

【学習環境】

◇学校のコロナ対策が良いので、安心して登校をさせることができている、感謝しております。ウェブ授業も子どもたちが安心して学べるのでありがたいですが、やはり授業を受けられることが一番です。その中で学校からのまちこみとクロムブックはこれからも必要な通信ツールですので、情報の配信をどうぞよろしくお願いいたします。

◇オンライン授業の体制づくり、迅速な対応にいつも感謝の気持ちでいっぱいです。入学してから子どもたちの学校での様子を伝えてくださり、西中生で良かったと感じる日々です。新しい校舎にも短所があるとのこと、教室の前の端の座席に座ると反射して、黒板がとても見えにくいと聞いています。先生に伝えると、他の座席に変わってもらったら？と言われるとのことですが、そうすると他の子が見えにくくなるので替われないと話しています。学級によっては見えにくい場所は空いているようなので、どの学級でも同じような認識があると、毎回、誰かが見えにくいということはなくなるのでは？と思います。

新校舎がスタートしてから半年が経ちます。旧校舎時代の課題だった、開放的なスペースがない、放送設備が古い等は、劇的に改善し来校者からも羨ましがられています。新たな課題と言えば、エアコンのない特別教室（校長室も含む）の夏場の暑さ対策と横長の普通教室くらいです。普通教室の面積は旧校舎より少し広がっています。ただし、横広がりのため、最後列でも黒板に近いという利点がある反面、うしろに余剰スペースが無い状態です。（教室の後ろでプロレスができないという利点？もありますが・・・）そしてご指摘のとおり、前列の両サイドからは、黒板が見にくくなっています。机の配列は、最大42（横7×縦6）となるので、学級の在籍に応じて、四隅を削ったり、列を減らしたり、それぞれ工夫しております。ほとんどの学級では、前列両端は空きスペースになっていますが、在籍の多い学級では、全体的に後ろに下げたり、中央に寄せたりするなど工夫しております。現状を再度検証し、可能な限り改善していきます。

【オンライン授業】

- ◇欠席時に遠隔授業を受けられたのは大変助かりました。
- ◇家族の体調不良で休ませたのですが、遠隔授業のおかげで、ただの休日にならなくて済みました。ありがとうございました。
- ◇遠隔授業が始まったので、授業の遅れを心配することなく休ませることができました。また、休んだ日が金曜日だったのですが、次週の時間割もクラスルームで知らせてもらい助かりました。ありがとうございます。
- ◇いつも大変お世話になっております。先日のオンライン授業となった2日間は、普段の子どもたちの様子と先生方の熱心な授業を見ることができ、大変貴重な時間となりました。また、子どもにとっても級友や先生方の姿を見ることができ、元気が出たようでした。突然の事態にも関わらず、オンライン授業も含めて様々なご配慮ありがとうございました。
- ◇学級閉鎖があった時には、オンラインでの授業がありましたが、個々に休んだ時には、オンラインでの授業がなかったので、できればいつも対応出来るようにしてほしかったです。システム上や対応が大変かとは思いますが、今回、休む機会があつて感じたことでした。いつも生徒一番に考えていただき感謝しています。
- ◇コロナ禍でのオンライン授業などいろいろと工夫していただきありがとうございます。一度一緒にオンライン授業風景を見させていただいた感想ですが、先生方が通常授業しながらもパソコンの画面相手へのコメント入力されている姿などを目にして、ただ眺めているよりもその場にいるような緊張感や関心を感じ、学校に行きたくても行けない状況にあつたりする側にとっては大変ありがたいものだなあと感謝の気持ちでいっぱいになりました。一つ気になったのは、生徒が長々と画面を覗き込み、オンライン中の生徒を確認されてしまうことがあったので、欠席理由が詮索されないよう配慮していただければと思います。

夏休みに校内のWi-Fi環境が整ったため、2学期から授業や集会など様々な場面でICTを活用しております。また、新型コロナ感染拡大防止で念のため登校を控える生徒が増えてきたため、2学期はじめから一部の教科で、9月13日からは全校を対象に授業のライブ配信を行っています。基本的に国、社、数、理、英の5教科で実施していますが、他の教科や道徳等でも行っている学級もあります。また、先日の学級閉鎖の際はオンライン授業を行い、出勤困難となった教員は自宅から遠隔授業を実施しています。なお、参加する生徒はビデオをオフにし自分の姿が見えないようにし、参加した生徒が書き込んだチャット等は、教員のメインPC以外からは見られないよう設定しています。授業中に画面を覗き込んでいた件は、『授業規律』の問題（生徒が勝手に異動してPC覗いた）と思います。今後は、通常の授業規律に加え、ICT授業の最低限のマナーを再度確認、指導し、学校全体として正しく行われるよう努めて参ります。

【クロムブック】

- ◇コロナ禍で急な対応が必要な時に、すぐに対応していただき大変ありがとうございます。さて、Chromebook についてお願いがあります。毎日の検温結果を学校に登校後に入力するようにはできないでしょうか。もちろん検温結果を入力する必要性はわかりますので、毎朝、確実に検温するようにして、熱等のコロナを疑う状況があれば、すぐに学校に連絡することが前提になりますが。その理由は、家に Chromebook を持ち帰らなくてもいいようにしてほしいのです。家には家族共用のパソコンがあるので、自宅待機等の場合は以前のようにパソコンからのズームで対応したいと思います。Chromebook を持ち帰るようになってから、「先生からわからないところは Chromebook で調べるようにと言われた。」と言って、勉強中にいろいろな検索をして、勉強に戻ってこれないのです。また、英単語は教科書や英和辞典を見れば載っているのに、Chromebook で検索するので辞書のひきかたがわかっていません。そのため、Chromebook を家に持ち帰らなくてもいいような方法の検討をお願いします。
- ◇クロムブックを持ち帰って以降、ゲームとユーチューブ三昧で、今回のテスト勉強は、親の前では勉強していると見せかけて、ひたすらクロムブックで遊んでばかりでした。親の注意は無視。充電器を取り上げると、怒り荒れて見せました。約束してもまた同じことを繰り返すので、もはや中毒です。現在、首や肩をチック症のように動かすようになり、本人の心身異常と親のストレスの限界です。アクセス制限しようとしても家庭からはできなかったので、どうか持ち帰らない選択肢もいただきたいです。お願いします。
- ◇いつもお世話になっております。今回子どもが体調不良で数日欠席し、その時の宿題について確認させていただきたいと思いコメントさせていただきました。子どもに聞くと、教科によってやらなくて良かったり、具合が悪くて休んでもやっていかないと怒られる、というのです。今、念のために休んでいる場合は課題はやると思いますが、体調不良の場合はどうでしょうか？欠席した日の宿題や連絡ごとはクロムブックで確認するのですか？宿題についてのルールがあれば教えてほしいです。

端末の持ち帰り及び登校前の入力、市の方針です。実際に、事前に報告したため学校でのクラスター発生を回避できた例もあります。今後も持ち帰りと登校前入力を基本としますが、ご指摘のような、使用のルールが守られなかったり、健康被害が心配される場合はご相談ください。学校で改めて指導した上で、その生徒の持ち帰りを停止し、別の方法を検討します。

宿題の件については、教科担が状況を把握していなかったためと思います。申し訳ございません。宿題は、教科ごとに「授業と一体的なもの」として課しております。今後は、クロムブックを活用した宿題も一般的になっていくと思いますし、他校では定期テストをクロムブックで実施した例もあります。宿題や家庭学習について、全教職員で改めて共通理解を図ります。

【コロナ関係】

- ◇コロナで学級閉鎖になった時の給食費はどうなるのでしょうか。
- ◇給食着について、現在、使用しております白衣ですが、素材や洗浄（週一回自宅洗浄）状況等、ウイルス感染予防対策及び食品衛生法の観点からディスプレイサブルガウン及びエプロンへの変更等の検討をお願いしたいと思います。市内中学校全てのことになり予算執行状況等のご苦勞ある中で難しいとは思いますが、明らかに以前とは状況が変化しておりますのでこれからの時代の子どもたちのために少しでも感染リスクを減らし安心して学校生活を送れるよう関係機関に提案していただきますようお願いいたします。
- ◇コロナ関連の学級閉鎖にあたって、詳細をお知らせできないのは承知してますが、例えば濃厚接触に該当しているので学級閉鎖等、もう少し教えていただけたら助かります。習い事、職場に報告する時困る場合があります。
- ◇いつも子どもたちのためにご尽力くださりありがとうございます。コロナ禍にも関わらず、マスクをせず帰っている子どもたちをよく見にします。赤ジャージなので3年生でしょうか。マスクをせず、帰り道友達とじゃれあって帰っています。マスクが苦しいのは分かりますが、感染予防のため気を付けていただきたい。
- ◇子どもから聞いた話なのでどこまでほんとうのことなのか疑問に思いますが、・・・休み時間など友達同士での会話を禁止し、自分の席から動くなと指示が出ていると聞きました。コロナ感染の予防として考えてくださるのだと理解していますが、少しやり過ぎなのではとも思います。マスク着用で手指消毒と部屋の換気を徹底すれば良いのではないのでしょうか。学校が勉強するためだけの場所ではなく、友達との関わりを通して成長していく場だと思っています。いろいろな行事がなくなったり縮小されたりしている中、先生方も趣向を凝らしてくださっていると思いますが、普段の学校生活も楽しめるようにして下さると嬉しいです。

学級閉鎖や感染等により保健所の指示で登校できない場合は、当該生徒（学級）の給食は緊急停止し、その間の給食費は請求しないことになっています。

給食着の件は、大変参考になりました。早速関係部局に情報提供し対応を求めています。すぐに改善されるかどうかは分かりませんが、学校としても改善策を検討したいと思っています。

感染者が出た場合の情報提供については、今回初めて経験で、大変ご迷惑をおかけしました。今後も様々なケースが起きることが予想されますが、万が一の場合は、できるだけ分かりやすい情報提供に努めます。（その前に、そのようなことにならないことを強く願っております。）

コロナで怖いのは、授業中より、休み時間や給食時、部活動（の休憩時）や放課後の過ごし方だと思っています。下校の仕方については、改めて指導します。また、休み時間の過ごし方については、感染リスクを意識しながらできるだけ普通に過ごせるよう工夫改善していきます。

【学校生活、行事】

- ◇初めてコロナ感染者が出て先生方は緊張を持って過ごされたと思います。文化祭もいろいろ知恵を絞って考えていただいたようでありがとうございました。
- ◇3年の保護者です。この先全く終息が見えないコロナ禍の中、子どもたちは、秋季大会なども中止となり、私自身とても残念な気持ちになっています。そんな中でも、子どもたちの健康と命を最優先に考え行動してくれている教育委員会や学校の対応に感謝しています。まだまだ不安な毎日ですが、今できることを探して子どもたちには頑張ってもらいたいと思います。
- ◇大きなイベントがなくても、我が子は、日々いろいろな成長をしています。先生方、コロナでの臨機応変な日々の対応、本当にありがとうございます。
- ◇毎日は洗濯できない制服ではなく、ジャージ登校許可やズームでの授業参加のフォローなど大変助かります。高校と比べると臨機応変に対応してくれているのがとてもよく分かります。
- ◇うちの子は冷え性で寒がりなので、西Tシャツ短パンにするか？長袖長ズボンのジャージにするか？は、本人に委ねてほしいです。中学生ですし、衣類調節はできることだし、自分で健康管理をする意識にも繋がるとと思います。
- ◇ジャージ上下は体調が悪い人は着用可とありますが、寒いときは誰でも着用していいのではないのでしょうか。(先生方は、半袖短パンではないですよね。)学年によって違うようですが、統一してはどうでしょうか。
- ◇体育着で過ごす際に全員半袖と先生が決めたら、許可なく長袖を着てはいけない理由はなんですか？寒さ暑さ個人差があり、衣類の着脱も体調管理の一つではないのでしょうか？
- ◇コロナ関連で欠席の中、オンライン授業を実施していただいたので家でただゴロゴロ過ごすことなく生活できていました。また、トレパン登校にしたのもすごく良かったです。これから冬季期間になりますがトレパン登校継続するのでしょうか。

コロナ対策のためトレパン登校は当面継続します。学校では、一応の目安として、夏服（Tシャツ、短パン）と冬服（トレパン、トレシャツ）の時期を示していますが、その着脱については、基本的には生徒の判断に任せています。暑ければ脱ぎ、寒ければ着るを基本としています。ただし、猛暑時に長袖を着用したり、厳寒期に半袖で過ごす生徒もいるため、声を掛け季節（気温）にあった服装をするよう指導する場合があります。（日光湿疹など健康面にも配慮しています。）

一方で、教科によっては、服装を統一することもあります。例えば、保健体育の器械体操は、安全面を考え、Tシャツ、短パンで行っています。また、屋外で転倒する可能性の高い競技（ムカゲ競走など）は、気温が高くてもトレパンの着用を義務づけたりします。

【その他】

- ◇いつもお世話になっております。今月は初めてのコロナ対応に驚きましたが、迅速丁寧なお知らせに安心して過ごすことができました。
- ◇いつもありがとうございます。
- ◇9月もマチコミアプリで子どもたちの活動の様子やコロナ含め各種情報発信をきめ細かにおこなってくれてありがたく感じました。
- ◇いつも大変お世話になっております。親身になって対応してくださる先生方に囲まれて子どもたちが安心して生活できていることをいつも感謝しております。今月もありがとうございました。
- ◇コロナ禍の中でも工夫しながらの教育活動ありがとうございます。そして、ほぼ毎日タイムラインありがとうございます。学校の様子が分かって嬉しいです。小学校の方もそうだったらいいのになあと思っています。
- ◇2年5組の学級閉鎖時は、全校生徒、保護者共に不安な数日間を過ごしましたが、マチコミで定期的に状況をお知らせいただいたおかげで、不安も解消し、安心して学校へ送り出すことができました。本当にありがとうございました。
- ◇よく学校評価の時にコメントを書いております。またこの保護者がいろいろ行ってくるなあと思われているのかなと弱気になったりもしますが、その都度、校長先生からすぐにお返事をいただけることはとてもありがたく、自分では聞きにくいことや、親同士で話題になった疑問点などを書いています。西中の学校運営で素晴らしいのは、このまちこみを使った保護者との意見交流です。ひとつの事象に対して、保護者が違えば意見も違うと思いますし、ひとつひとつに回答するのはとても大変だとは思いますが、これからもこのシステムは続けていってほしいです。校長先生いつもありがとうございます。

6 結びに

9月は、部活動休止そしてコロナ対応に追われた一ヶ月でした。始めたばかりでしたが、オンライン授業や端末での入力体制が活かされ良かったと思っています。まだまだ改善の余地はありますので今後取り組んでいきます。また、端末の持ち帰り等は、国・県・市の指導・助言を受けながら、西中生のために最善の方策は何かを考えていきます。

この「Web学校評価」は、学校経営の大きな支えになっています。いつもありがとうございます。今後も、皆さまの参画により、全ての生徒が、「西中生で良かった」と思えるような学校づくりに全教職員一丸となって努めて参ります。何卒よろしく願いいたします。

令和3年10月4日

青森市立西中学校 校長 今別幸司